

子猫が近くにおいて心配をしている方へ

子猫が産まれてしまい困っている方へ



離乳前の子猫は母猫が約3時間毎に授乳して世話をしています。

授乳時間は5分～10分間ほどで、残りの時間は子猫から離れて過ごしています。

母猫は次の授乳までの間、子猫から離れた場所で、ご飯を食べたりトイレをしたり、散歩をしたりくつろいだりして過ごします。

人間とは違い、いつも赤ちゃんと一緒にいるわけではありません。

ポイント

子猫の近くに人間がいると、母猫は授乳に戻って来られません。また、子猫に人間の臭いが付くと、母猫は警戒してその子猫を見捨ててしまうことがあります。

寝床は母親が子猫の糞尿を舐めて清潔に保つため、ほとんど汚れません。

また、数週間ごとに母猫は子猫を連れて複数の場所を移動します。

ずっと同じ場所にいるわけではありません。

野良猫の子猫で生後半年まで生き残れるのは、4～5頭に1頭とされています。

野良猫は、飼い猫より短命で、その寿命は約5年（個体差あり、飼い猫は約15年）です。

猫に関するご相談は以下にお問い合わせください。

鳥取県西部総合事務所米子保健所生活安全課 動物担当

TEL 0859-31-9320 〒683-0054 鳥取県米子市糀町一丁目160